

# 東日本大震災の義援金・見舞いについて

先の平成23年度総会でも皆様の了解をいただきました  
東日本大震災被災者向けの義捐金および、剣友会OBの“高岡寛之先輩”への  
見舞金も併せて募金を募ります。

つきましては、賛同いただける方は下記要領にて募金協力をお願いいたします。

## 1. 募金方法

剣友会の年会費の集金袋の備考欄に下記の通り記載ください。

東日本大震災への義捐金 … 円  
高岡先輩への見舞金 … 円

## 2. 募金の締切

平成23年5月の最終稽古日迄

5月の予定

5月15日(日)  
飯能支部合同稽古会  
武蔵台小学校 11:00～  
西部地区合同研修稽古会はありません

春季部内試合の結果報告は5月号の2ページに掲載します。

## 5月稽古予定表 (小学校体育館)

日	木曜日	当番	日	日曜日	当番
			1	13:00～16:00	眞鍋
5	稽古なし		8	9:00～12:00	大内
12	19:00～21:00	八十木	15	9:00～12:00	小助川
19	19:00～21:00	今川	22	13:00～16:00	白井
26	19:00～21:00	森			

## 第31期生 入門式

5月8日(日) 9:00～17:00 武蔵台小学校体育館

雑巾・お茶用フキンは、次担当の方が洗濯して下さい。

(理由:持ち忘れ・紛失をなくすために)

今年度より、剣友会役員会の議事録を掲載します。詳細については役員にお尋ね下さい。

平成23年度 武蔵台剣友会4月度役員会議事録(4/9)

## 【議題】

1. 春季部内試合について
2. 第31期入門式について
3. その他
  - ア 東日本大震災義援金に関して
  - イ その他

## 【報告・確認事項】

1. 春季部内試合について
  - (1) 日時・場所  
平成23年4月29日9時開会)  
武蔵台小学校体育館  
大人7:00集合、子ども8:30集合
  - (2) 確認事項
    - ア 審判長 小川先生
    - イ 司会進行 三田先輩
    - ウ 試合方法 学年リーグ戦(中学生以上は別途)  
試合時間は3分とする
    - エ 団体、紅白戦等の手順と方法  
小学生3人チームのリーグ戦  
中学生は当日選出で3チーム
    - オ 表彰関連  
個人戦、団体戦、高点試合の表彰  
応援賞(剣道グッズ等)
    - カ 選手宣誓  
前期キャプテン

## 2. 第31期入門式について

- (1) 日時・場所  
平成23年5月8日(日)  
武蔵台小学校体育館

## 3. その他

- (1) 東日本大震災義援金  
5月末締め切り、再度HP・メールで周知  
募金状況の報告「剣友会だより」6月号掲載  
東日本大震災に関する剣友会の先輩へ対応  
(詳細はHP参照)
- (2) その他  
剣道関連等の行事予定他  
飯能支部合同稽古会日程他  
剣友会名簿についての検討も行われました。



発行日  
11.5.1  
第335号  
会員数154名  
武蔵台剣友会  
渉外・広報部



五月  
大きな声をだして  
稽古しよう



発行日  
11.5.1  
第 335-2 号  
会員数 154 名  
武蔵台剣友会  
渉外・広報部



五月 おおきな声で  
稽古しよう

## ご挨拶

武蔵台剣友会 指導部部长 小池俊久

二十数年前「武蔵台剣友会」に入会させていただき、その間現顧問の先生方のご指導をいただきながら現在に至ります。この間私は、剣道を一度もやめようと思ったことはありません。真剣にお願いすればしっかりと受けていただいたことが大きな要因です。

今期剣友会の指導部部长として指導していくにあたり、まず課題にあげたいことは剣友会の子どもたちが将来にわたり剣道に携わっていきけるきっかけ作りを担うことができればと考えております。一時期剣道から離れてもやはり剣道は良かったと思えるような稽古をしていきたいと思えます。私が先生方にご指導いただいたように、子どもたちに真剣に向き合い、剣友会での稽古がいつまでも心に残る稽古であったと思っていただければ望外の喜びです。

最後になりますが、剣友会、父母会の皆さまのお力添えと、指導部の先生方のご協力をいただき、基本を大切にして子どもたちの稽古を進めていきますので、よろしくお願いいたします。

### 第五十七回 武蔵台剣友会少年剣道大会結果報告

#### 【基本打ちの部】

敢闘賞 北村誇太郎

#### 【団体戦の部】

優勝

Cチーム

【特別試合 大学生（先輩OB）の部】  
優勝 藤麻武志  
準優勝 坂本宣明  
三位 篠田 倭

#### 【高点試合】

三人抜き 藤麻武志

#### 【小学3年生の部】

優勝 日高彩乃

川崎和司

優勝 紅チーム

準優勝 森本備子

準優勝

Bチーム

#### 【小学5年生の部】

優勝 日高諒久

日高彩乃

【ポスター賞】  
優秀賞 梅澤悠吾  
優良賞 白井俊太郎  
優良賞 日高彩乃

準優勝 戸田結夏

眞鍋拓矢

#### 【小学6年生の部】

優勝 川崎和司

三位

Aチーム

#### 【応援賞】

準優勝 金子歩未

森本備子

梅澤悠吾

三位 白井瑛美

日高諒久

日高彩乃

#### 【中学生の部】

優勝 大内啓太

小助川 大

準優勝 米山葉月

三位 小助川 大

#### 【皆勤・精勤賞】

今回は該当者がいませんでした

# あいち 剣友会だより

発行日

11.5.1

第 335-3 号

会員数 154 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部



前父母会会長 眞鍋和久 挨拶  
今年父母会会長 川崎 誠 挨拶  
前期キャプテン 川崎和司 挨拶

## DVD作ってます

前武蔵台剣友会父母会会長

眞鍋和久(べっちの父)

私にとって昨年度の一年間は、とても長い、アツという間の三六五日でした。二十二年度父母会会長をどうにか完結できたのは皆様と子供たちのおかげと感謝しています。先生方、父母会の皆様、本当にありがとうございました。

精神的に余裕ができた今、以前に父母の皆様よりお借りした“試合のビデオ”で一つの作品を作ろうと編集を始めました。ところが、オープニング一分二〇秒を編集するのに丸三日もかかり、完成をほぼ諦めていました。しかし、先日の総会日に数人の方に観て頂いたところ好評でしたので(自分でそう思い込んでいた)、今は何とか完成させようと考えています。ビデオ素材は、“戸田の大会”と“武道館”です。

作品では表現し切れていませんが、子供たちは確実に成長しています。対戦相手に吹っ飛ばされても、ひざの故障で出場できなくても、試合に勝っても負けても、そして武道館が終わっても、心・技・体は上へ上へと向かっていきます。

吹っ飛ばされた選手は、試合後、面を外すと泣いていました。私は「今、お父さんが来て、『よくガンバったな!』って言えばカッコイイのに」と思っていました。選手のお父さんは来ませんでした。探す少し離れた所にいました。お父さんの目は潤んでいました(と書いている)。(ああ、このシーンをビデオに収めたかった!) 我が子に感動・感涙できるのは大変素晴らしい事だと思っています。今後できるなら、色々な気持ちの起伏が画面の奥から読み取れるような作品を作ってみたいと考えています。

べっち

マナベっち

眞鍋拓矢

## 前期キャプテン、 川崎和司です。



- ・性格 超マイペース
- ・好きなテレビ 名探偵コナン
- ・好きな食べ物 魚(干物) 鶏肉
- ・好きな教科 社会
- ・キャプテンとして

こうはいのめんどろをみることのできる  
キャプテンになりたいです。  
大きな声を出して頑張ります!

## ごあいさつ

武蔵台剣友会父母会会長 川崎 誠

本年度、父母会長を務めさせていただき事になりました川崎です。

共に小学一年生から入会した二人の子供も、尚子が中学三年生、和司が小学5年生になりました。その間、子供たちは温かい先生方と仲間達に囲まれながら、剣道だけでなく多くの事を学ばせて頂いたと感謝しております。本年度は、先月の東日本大震災の影響で体育館の使用制限があり、先が見えない中でのスタートとなりましたが、子供たちが元気に稽古できることに感謝しながら、与えられた状況の中で精一杯の活動ができるよう、父母会としてお手伝いさせて頂きたいと存じます。よろしく願い申し上げます。





発行日

11.5.1

第 335-4 号

会員数 154 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部



武蔵台剣友会理事長

原本十一郎挨拶

## 剣友会の未来に託して

武蔵台剣友会

理事長

原本十一郎

三月十一日の東日本大震災を機に A C (The Advertising Council Japan : 広告評議会) の「マーシャルを見たことがない人はいないと思います」「こころ」はだれにも見えないけれど、「こころづかい」は見える。「思い」は見えないけれど、「思いやり」はだれにでも見える。あたたかい心も、やさしい思いも、おこないになつて、はじめて見えてくる。その気持ちをカタチに。広告を通じてさまざまな提言を発信し、住みよい市民生活の実現をめざす公共広告団体のメッセージです。今回の大震災は、日本人の心にさまざまな警鐘鳴らすために発生したように思えます。

私たちの剣道の精神に「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」とあります。剣道や柔道、弓道、相撲道に至る「道」のつくものは、その「道」を通じて相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成の礼法を学ぶ場だと思えます。闇雲に勝った負けたと、勝負にばかりこだわるのではなく、基本動作を通じての人格づくりが最も重要だと思えます。武蔵台剣友会では、挨拶や下足の揃え方から始まり、切り返し、基本稽古、掛け稽古などを通して、体力(筋力、持久力、瞬発力)、精神力(忍耐力、集中力)、知力(判断力、思考力、知恵)などをさまざまな形で、剣道の精神を子供たちに伝えていきます。これは、参加している子供たちだけではなく、子供たちを剣道の場に送り出している家族にも、共通の認識、同じ目線での言葉や考えを持っていただき

たいと私自身考えています。何のために子供たちに剣道を始めさせたのか(始めたのか)をよくよく考えて、稽古の一つひとつについて会話を始めてください。それが、家庭内での教育につながると思います。「教育」とは、共に育む(共育)とも言います。家庭内教育は、母親だけに任せているのではなく、父親が率先してやるべきものだと思えます。「子は親を映す鏡である」と言われるように、剣道の場では一所懸命に人間形成に励んでも、家庭での協力がなければ、画に描いた餅に終わってしまいます。これは、自分自身の反省を踏まえてのことですが、子供は父親の背中を見て育つと思います。初めの一步は、なかなか難しいものだと思いますが、今日からでも遅くないので、親子で一緒に剣道を通じて、未来のために豊かな人間形成を始めてみませんか。私たち剣友会のメンバーは、剣友会に子供たちを送り出している(送り届けて、が適切かな?)ご父兄とも一緒に地域の活性化を考え、地域に根付く道場を目指しています。

孟子の教えでは、「志」が大切だと説いています。「人間のこころの中には、ああしたい、こうしたいなど、いろいろな欲求があります。その欲求がばらばらだと、一歩も前進することができない。いろいろな欲求を、一にまとめることが必要である。それをまとめて率いていくのが「志」である。一切の欲求を、こころの指す方向に統一して高邁な志を確立する。これが立志であり、すべてが一つになる。高邁な「志」は、剣道の目的に適っています。ご父兄の方々も一緒に高邁な「志」を目指して参加しませんか。子供たちと同じ土俵に。剣道を始めてくださいと言っているのではなく、剣道の精神への参堂です。例えば、一緒に竹刀を研いだり振ったりして、子供たちとの目線合わせを是非お勧めします。

私たち剣友会は、地域に根付いて来年で三十年の月日を迎えます。私は、この歴史と剣道の精神を一人でも多くに伝えていくことができばと考えています。ますます明るい地域づくりと一緒にできることが、私の願いです。これから、伝統を重んじながらも、新しい剣友会創りを目指してく所存です。是非、よろしくお願いいたします。